

秘

第一七六號

十一月七日

航空秘第 一六四號

陸軍省第一七三六

昭和拾壹年拾月卅日

陸軍大臣伯爵寺内壽一殿

首題ノ件別冊ノ通提出ス

飛行第十聯隊第六隊及同第一整備隊  
移駐詳報提出ノ件報告

航空兵團長男爵德川好敏

課葉建			
井柳	田吉	藤	佐
田原	田西	原	藤
浦三	田内	内北	
田原	田六	利谷	

課糧衣	
	課長
	課高級
	課被服
	課糧秣

陸軍省 11.12.3 兵務課

陸軍省 11.12.1 兵務課

陸軍省 11.11.26 兵務課

陸軍省 11.11.20 兵務課

陸軍省 11.11.12 兵務課

陸軍省 11.11.12 兵務課

(複製印行)

秘

第一七六號

航空秘第一六四號

飛行第十聯隊第一大隊及同第二整備隊  
移駐詳報提出ノ件報告

昭和拾壹年拾月卅日

陸軍大臣伯爵寺内壽一殿

首題ノ件別冊ノ通提出ス

航空兵團長男齋徳川好敏

田	田	田	田
田	田	田	田
田	田	田	田
田	田	田	田
田	田	田	田
田	田	田	田
田	田	田	田
田	田	田	田

十一月七日

陸軍省 11.12.3  
兵務課

陸軍省 11.12.1  
前中務課

陸軍省 11.11.26  
徴募課

陸軍省 11.11.16  
建築課

陸軍省 11.11.6  
主計課

陸軍省 11.11.12  
機務課

陸軍省 11.11.12  
機務課

陸軍省 11.11.20  
機務課

陸軍省 11.11.1  
銃砲課

(信箋用印行)

0175

秘

用濟燒却

飛行第十聯隊

第二大隊  
第二整備隊

移駐詳報

昭和十一年十月七日  
飛行第七聯隊

飛行第十聯隊<sup>第二大隊</sup>第二整備隊移駐詳報目次

第一 移駐經過ノ大要

其一 準備

其二 實施

第二 移駐實施ノ細部ノ景況

其一 委員及各部隊ノ部

其二 停車場衛兵及各地勤務員ノ部

第三 移駐ニ關スル意見及參考事項

附表

第一 飛行第十聯隊第二大隊同第二整備隊職員表

第二 同

編成表

六三

四七

九

五

一

第三 派遣部隊ニ與フル聯隊長ノ訓示

第四 同 航空兵團長ノ訓示

附録

一 飛行第十聯隊<sup>第二</sup>大隊<sup>整備</sup>隊 移駐ニ関スル指示

二 同 細部(滿洲航法演習)計畫

三 同 空中輸送計畫

四 同 地上部隊輸送計畫

# 第一 移駐經過ノ大要

## 其一 準備

一 昭和十年十二月七日編成完結（飛行第十聯隊<sup>第二大隊</sup>編成派遣ニ關スル計畫及飛行第十聯隊<sup>第二大隊</sup>編成詳報ノ如シ）

爾後飛行第七聯隊長ノ統率下ニ内地駐留平時訓練ノ傍移駐ヲ準備ス

二 昭和十一年一月十日整備人員（昭和十年徵集兵）百九十四名入隊茲ニ全ク編成（人員）完結ヲ終ル

爾後將校以下ニ若干ノ轉出入アリ其編成及職員表附表第一  
第二ノ如シ

三 兵器器材及兵器用物品航空被服等ニ於テ編成時若干完備セ  
サリシモ、アリシヲ以テ爾後派遣部隊及委員協定上司ニ對

シ夫々手續ヲ行ヒ之カ整備ニ努ム

四五月三十日準備委員（派遣部隊將校全員）命課

同日右委員及聯隊側動員關係者會合移駐準備ニ關スル第一  
回會報ヲ實施ス

五六月二十日前項委員會合第二回會報ヲ實施シ業務ノ進行並

ニ將來ノ準備ニ關シ打合セヲ行フ

六七月十日第三回會報ヲ實施ス

七七月十六日派遣部隊大隊長移駐事務打合ノ爲第三師團司令  
部ニ出張ス

八八月一日航空兵團新設ノタメ移駐業務第三師團ヨリ航空兵  
團ニ移管

九八月十三日移駐業務打合セノタメ派遣部隊大隊長齊々哈爾  
へ出張移駐ニ關スル細部ノ協定ヲ實施ス

帰隊後委員全員會合、上第四回會合ヲ實施ス

十八月十六日野々垣中尉事務打合せノタメ、航空兵團ニ出張

出發日時ニ關シ協定ス

十八月二十二日航空兵團參謀長ヨリ九月下旬以降滿州ニ派遣  
セラル、答ノ内報ニ接シ直ニ關係委員ニ通報シ準備ニ着手  
ス

十八月二十六日大隊長滿州ヨリ帰隊滿州事情ニ關スル説明並

ニ之カ諸準備ニ關シ第四回會報ヲ實施ス

十八月三十一日移駐ニ關スル日時其他細部ニ付打合せノタメ

動員主任及野々垣中尉航空兵團へ出張

移駐業務概ネ決定セルヲ以テ諸計畫ノ立案ニ着手ス

十八月三日編成管理官第三師團長ヲ航空兵團長ニ改訂ノ件正

式ニ發令セラル



其九月五日空輸飛行機ノ修理及整備作業ハ本日ヲ以テ大体終了ス其修理ノ大要及統計表別表第一及第二ノ如シ

夫九月八日兵團參謀ノ電話ニ依リ移駐ニ関シ發令アリシトノ報ニ接シ直ニ豫メ準備シアリシ飛行第十聯隊<sup>第二</sup>整備隊<sup>大</sup>移駐ニ関スル指示(附録第一)及滿州航法演習(飛行第十聯隊<sup>第二</sup>整備隊<sup>大</sup>移駐ニ関スル細部)計畫(附録第二)並ニ同空中輸送計畫(附録第三)同地上部隊輸送計畫(附録第四)ヲ配布各移駐ニ関スル準備及實施ニ着手ス

其九月十日飛行第十聯隊第二大隊同第二整備隊滿州派遣ニ関スル命令ヲ受領、傳達(第二期檢閲視察ノ爲來隊中、第一飛行團長ヨリ)セラル

別表第一

飛行機修理作業の概要

備考	所要人員欄中括弧内ハ工手トス	機体番號	作業の種類	作業開始月日	作業終了月日	所要日数	所要人員	摘要
		五四	臨時修理及臨時修	二一三	六一九	一七	(二八)	
		一〇一三	同	二一九 <td>六一九 <td>一〇</td> <td>五五〇</td> <td></td> </td>	六一九 <td>一〇</td> <td>五五〇</td> <td></td>	一〇	五五〇	
		五八	同	三九 <td>三二九 <td>九</td> <td>四八五</td> <td></td> </td>	三二九 <td>九</td> <td>四八五</td> <td></td>	九	四八五	
		一〇一四	同	四二 <td>四一〇 <td>八</td> <td>(三〇) 五七七</td> <td></td> </td>	四一〇 <td>八</td> <td>(三〇) 五七七</td> <td></td>	八	(三〇) 五七七	
		五三	同	五一 <td>五二三 <td>一三</td> <td>五九〇</td> <td></td> </td>	五二三 <td>一三</td> <td>五九〇</td> <td></td>	一三	五九〇	
		五四	臨時修理	五一四 <td>五一六 <td>三</td> <td>一〇一</td> <td>着陸不良ヲ尾部破損</td> </td>	五一六 <td>三</td> <td>一〇一</td> <td>着陸不良ヲ尾部破損</td>	三	一〇一	着陸不良ヲ尾部破損
		一〇一八	同	七一五 <td>七二九 <td>一三</td> <td>(九六) 四二六</td> <td></td> </td>	七二九 <td>一三</td> <td>(九六) 四二六</td> <td></td>	一三	(九六) 四二六	
		一〇一八	耐寒装備	七一五 <td>七二九 <td>一三</td> <td>(二〇) 一〇〇</td> <td>耐寒装備ハ三菱ヨリ懸機ニ至 タル職エヲ除ク 以下同シ</td> </td>	七二九 <td>一三</td> <td>(二〇) 一〇〇</td> <td>耐寒装備ハ三菱ヨリ懸機ニ至 タル職エヲ除ク 以下同シ</td>	一三	(二〇) 一〇〇	耐寒装備ハ三菱ヨリ懸機ニ至 タル職エヲ除ク 以下同シ
		一〇一七	同	七二四 <td>八五 <td>一</td> <td>(二二) 六〇</td> <td></td> </td>	八五 <td>一</td> <td>(二二) 六〇</td> <td></td>	一	(二二) 六〇	
		七〇	定期手入	七三一 <td>八一 <td>一〇</td> <td>(二四) 四二七</td> <td></td> </td>	八一 <td>一〇</td> <td>(二四) 四二七</td> <td></td>	一〇	(二四) 四二七	
		七〇	耐寒装備	七三一 <td>八一 <td>一〇</td> <td>(二四) 五五二</td> <td></td> </td>	八一 <td>一〇</td> <td>(二四) 五五二</td> <td></td>	一〇	(二四) 五五二	
		五四	定期手入	八四 <td>八一六 <td>一</td> <td>(二四) 九一九</td> <td></td> </td>	八一六 <td>一</td> <td>(二四) 九一九</td> <td></td>	一	(二四) 九一九	
		五四	耐寒装備	八四 <td>八一六 <td>一</td> <td>(二四) 五二六</td> <td></td> </td>	八一六 <td>一</td> <td>(二四) 五二六</td> <td></td>	一	(二四) 五二六	
		一〇一四	定期手入	八六 <td>八二八 <td>一九</td> <td>(二四) 一〇三三</td> <td></td> </td>	八二八 <td>一九</td> <td>(二四) 一〇三三</td> <td></td>	一九	(二四) 一〇三三	
		一〇一四	耐寒装備	八六 <td>八二八 <td>一九</td> <td>(二四) 一〇三三</td> <td></td> </td>	八二八 <td>一九</td> <td>(二四) 一〇三三</td> <td></td>	一九	(二四) 一〇三三	
		五三	定期手入	八一 <td>八二五 <td>一五</td> <td>(二二) 八三三</td> <td></td> </td>	八二五 <td>一五</td> <td>(二二) 八三三</td> <td></td>	一五	(二二) 八三三	
		五三	耐寒装備	八一 <td>八二五 <td>一五</td> <td>(二二) 八三三</td> <td></td> </td>	八二五 <td>一五</td> <td>(二二) 八三三</td> <td></td>	一五	(二二) 八三三	
		一〇一三	定期手入	八一 <td>八二四 <td>一三</td> <td>(二六) 五三二</td> <td></td> </td>	八二四 <td>一三</td> <td>(二六) 五三二</td> <td></td>	一三	(二六) 五三二	
		一〇一三	耐寒装備	八一 <td>八二四 <td>一三</td> <td>(二六) 五三二</td> <td></td> </td>	八二四 <td>一三</td> <td>(二六) 五三二</td> <td></td>	一三	(二六) 五三二	
		五八	定期手入	八三 <td>九一 <td>九</td> <td>(四八) 五六四</td> <td></td> </td>	九一 <td>九</td> <td>(四八) 五六四</td> <td></td>	九	(四八) 五六四	
		五八	耐寒装備	八三 <td>九一 <td>九</td> <td>(四八) 五六四</td> <td></td> </td>	九一 <td>九</td> <td>(四八) 五六四</td> <td></td>	九	(四八) 五六四	
		一〇二二	改修	八二四 <td>九二 <td>九</td> <td>(二二) 六二二</td> <td></td> </td>	九二 <td>九</td> <td>(二二) 六二二</td> <td></td>	九	(二二) 六二二	
		一〇二二	耐寒装備	八二四 <td>九二 <td>九</td> <td>(二二) 六二二</td> <td></td> </td>	九二 <td>九</td> <td>(二二) 六二二</td> <td></td>	九	(二二) 六二二	
		八八	臨時修理	八二五 <td>八三一 <td>六</td> <td>(二二) 九二</td> <td></td> </td>	八三一 <td>六</td> <td>(二二) 九二</td> <td></td>	六	(二二) 九二	
		八八	耐寒装備	八二五 <td>八三一 <td>六</td> <td>(二二) 九二</td> <td></td> </td>	八三一 <td>六</td> <td>(二二) 九二</td> <td></td>	六	(二二) 九二	
		一〇一九	同	八二五 <td>九三 <td>一</td> <td>(三六) 八二四</td> <td></td> </td>	九三 <td>一</td> <td>(三六) 八二四</td> <td></td>	一	(三六) 八二四	
		一〇一九	臨時修理	八二八 <td>九三 <td>六</td> <td>(三六) 八二四</td> <td>右翼上部第一折裂剛着陸時付</td> </td>	九三 <td>六</td> <td>(三六) 八二四</td> <td>右翼上部第一折裂剛着陸時付</td>	六	(三六) 八二四	右翼上部第一折裂剛着陸時付

別表第二

機体別修理(定期、臨時、改修、耐寒装備)統計表

機体番號	所要人員		職工費	現品交付部費	材料費		計	摘要
	兵	職工						
三三	四三九	一八九三	二六四七〇	九六六九〇	五五四	五七〇	一七八六一七〇	但シ耐寒装備ニ 三交ヨリ應接セ職 工費及材料費(空 氣豫熱器)ヲ除ク モノトス
五四	三九〇	六〇九五	二二四一〇	八〇六九〇	五三二	七〇〇	一五六三七二〇	
五八	三五〇	一四一四	一九五八九〇	五九七〇六〇	五三六	五四〇	一三三九四九〇	
六六	〇	二九	四〇六〇	二四〇〇	二八六	〇	九三二〇	
七〇	一六〇	一六五	一六三七八〇	四三一七五〇	四〇八	三九〇	一〇〇三九二〇	
八八	一三〇	九三四	一三三〇二〇	八四四八〇	三六五	二四〇	五八一七四〇	
一〇一三	一六	一三三〇	一七一七二〇	三〇二九〇	四三三	四二〇	六二四四三〇	
一〇一四	二三二	二二三三	三〇七六二〇	四三三三三〇	三〇九	二九〇	一三四九二四〇	
一〇一七	二三〇	二二七	一五二	三三九四八〇	三四八	八〇	八六五〇〇〇	
一〇一八	一七六	一〇三九五	一八一七六〇	一三四〇三〇	三六一	二二〇	六七七〇一〇	
一〇一九	三〇六	九九六	一三九四四〇	六三三〇〇	三四八	四九〇	五五一四三〇	
一〇二二	二一〇	九一八	一二八五二〇	一二二九〇〇	三三八	三三〇	一五九五七五〇	
合計	二六一九	四一八七	二〇七二〇七〇	五〇三八二二〇	四七三八〇三〇	二一八三七三二〇		

## 其二 實施

移駐實施ノ要領ハ附録各計畫及同指示ノ如クニシテ概ネ勤員ニ準シ之ヲ實施ス

其日課豫定附録第一飛行第十聯隊<sup>二</sup>整備隊<sup>大</sup>移駐ニ關スル指示別紙第一ノ如クナルモ之カ請準備ハ九月十七日迄ニ完了爾後概ネ次ノ如ク實施セリ

一 九月十五日ヨリ十七日派遣部隊ノ刀劍附及ヲ實施ス

二 九月十九日午前十時ヨリ聯隊長ノ軍裝検査及訓示(附表第一)

三)ヲ實施ス

三 九月二十一日ヨリ器材其他物品ヲ濱松停車場へ運搬積載ス  
同日ヨリ將校以下十五名停車場衛兵トシテ服務ス(其服務ノ細部ハ別ニ記述ス)

同日夕派遣部隊先發トシテ野々垣中尉濱松出發

四 九月二十二日午後派遣部隊先發隊（大連勤務員ヲ含ム）將  
 校以下濱松出發

五 九月二十三日空中部隊著陸場勤務員濱松出發（其服務ノ細  
 部ハ別ニ記述ス）

六 九月二十五日地上部隊器材其他物品ヲ濱松驛ニ於テ貨車ニ  
 積載實施

神戸地上勤務員將校以下濱松出發（其服務ノ細部ハ別ニ記  
 述ス）

午後二時先發隊齊々哈爾到着

七 九月二十六日午前九時空中部隊濱松出發途中天候不良ニツ  
 キ八日市ニ不時著陸燃料補給ノ爲濱松へ帰還途中九機各務  
 原へ不時著陸三機濱松へ帰還ス

午後九時三十四分地上部隊濱松出發

派遣部隊ニ對シ航空兵團長訓示（附表第四）アリ

八九月二十七日天候不良ノ爲空中部隊ハ濱松地ニ各務原へ待機

午前七時二分地上部隊神戸市小野濱驛著

爾後器材ノ卸下及積載ヲ實施ス

九九月二十八日午前九時五十分空中部隊各務原上空全機出發ス

地上部隊前日ニ引續キ器材ノ積込午後五時神戸港ヲ出帆ス

十九月二十九日午後四時三十分空中部隊主力奉天ニ到着ス

二十月一日午後一時五十分空中部隊全機齊々哈爾到着ス

二十月二日夕地上部隊大連ニ到着ス

二十月三日地上部隊大連ニ上陸ス

二十月四日午後十時九分地上部隊國境ヲ通過ス

午後後發者瀨松ヲ出發ス

其十月六日午後九時三十分地上部隊主力齋々哈爾到着

十月七日正午後發者國境通過茲ニ移駐ヲ完了ス（但シ軍屬  
一名途中依病小倉衛戍病院へ入院）

十二月十三日

第二 移駐實施細部ノ景況

其一 委員及各部隊ノ部

經理 本 員

一 實施ノ景況

一 熊谷陸軍飛行學校ヨリ配屬セラレタル操縦生徒四名ニ對シ所要被服一式ヲ交付ス  
二 不足履具中被服本廠ヨリ借用セシ毛布到着ス

十二月二十四日

兵器 本 員

一 實施ノ景況

一 左記兵器ヲ受領ス  
一 高度計 其他計測器類  
二 旋回銃架  
三 九三式重爆撃機用プロペラ

一月九日

兵器 本 員



一 實施ノ景況

ハ 兵器用物品購入ノ品目員數ヲ第三師團兵器部ニ通報ス

一月十五日

兵器委員

一 實施ノ景況

ハ 航空本廠ヨリ九三式七百馬力發動機ニ型ニ個ヲ受領ス

一月十八日

經理委員

一 實施ノ景況

ハ 移駐部隊ニ對シ被服品及軍隊手牒ヲ交付ス

一月二十四日

兵器委員

一 實施ノ景況

ハ 草刈機一組支給サル

二月四日

兵器委員

一 實施ノ景況  
兵器用物品トシテ作業台四、刺薬箱ニテ受領ノ上交付ス

二月十日

兵器委員

一 實施ノ景況  
兵器用物品トシテプロペラ掛外三矣ヲ受領ス

二月十三日

經理委員

一 實施ノ景況  
一月二十四日付通牒ニ依リ初度被服現品到着ス

自二月十四日  
至二月十八日

經理委員

一 實施ノ景況  
到着被服ノ解梱作業及整理ヲナス

二月二十五日

二

兵器委員

一 實施ノ景況

一 搭載器具其他修理器材寫真器材等ヲ受領ス

三月三日

兵器委員

一 實施ノ景況

一 工場用發動機工具發動機運搬車ヲ受領ス

三月十八日

兵器委員

一 實施ノ景況

一 兵器用物品トシテ拳銃格納箱、撤回機關銃手入台ヲ受領及交付ス

三月二十日

經理委員

一 實施ノ景況

一 飛行第八聯隊へ飛行第十聯隊委員トシテ轉入者ノ着裝（携行）被服ヲ返送ス

三月二十六日

兵器委員

一 實施ノ景況  
ハ 爆撃照準眼鏡、天測器具各四組ヲ受領ス

三月三十一日

兵器委員

一 實施ノ景況  
ハ 兵器用物品トシテ八九式旋回機、閉銃手入台及小銃手入台外五具ヲ受領ス  
ニ 兵器用物品トシテ旋回機、閉銃手入台ヲ交付ス

四月二十八日

兵器委員

一 實施ノ景況  
ハ 兵器用物品トシテ練脂器五個ヲ交付ス

五月一日

兵器委員

一 實施ノ景況  
 兵器用物品トシテ小銃用旋回洗矢外五具ヲ交付ス  
 五月十五日

兵器委員

一 實施ノ景況  
 左記兵器ノ修理方ヲ本廠ニ委託ス  
 (一) 爆撃照準眼鏡水準器七 (漏液ノタメ)  
 (二) 油圧計二 (整圧ポンプ弁及活塞不良ノタメ)  
 (三) 操縦者用落下傘二 (囊及縛帶衰損ノタメ)

五月十七日

兵器委員

一 實施ノ景況  
 高度計外計測器類ヲ受領ス

六月十六日

兵器委員

一 實施ノ景況  
 兵器用物品トシテ主軸兼手動リーマー外三十八具ノ購買手續ヲナス

七月三日

兵器委員

一 實施ノ景況

一八九三式重爆撃機一機受領

七月四日

兵器委員

一 實施ノ景況

一 費用ノ使用特ニ兵器用物品整備ニ関シ材料廠長第二大隊長物品會計官

吏ニ於テ協議ス

(一) 部隊出發ノ豫定ヲ十月末ト假定シテ費用ノ過不足ノ件

(二) 昭和十年七月二十三日三兵留動第一一九號ニ依ル飛行第七聯隊ニテ

整備スヘキ兵器用物品中飛行第七聯隊ニテ整備取止品目決定ノ件

(三) 前項ニ依ル兵器用物品整備ニ要スル費用不足ノ分調査ノ件(不足分

ハ増額申請ノ豫定

ニ協議ノ結果八九式固定機関銃保心筒外十一号ヲ兵器用物品トシテ整備

取止メトナス

七月八日

兵器委員

一 實施ノ景況

1. 兵器用物品トシテ兵器手入れ器具及機關銃補助洗管外三十七具ノ購買手續ヲナス

七月十四日

兵器委員

一 實施ノ景況

1. 耐寒裝備用材料トシテフェルト外二十具ノ購買手續ヲナス  
2. 兵器用物品整備ニ要スル不足費用ノ調査

七月十六日

兵器委員

一 實施ノ景況

1. 兵器用物品トシテ車輪止二十四個購買手續ヲナス  
2. 兵器用物品整備ニ要スル不足費用ノ調査

七月十八日

兵器委員

一 實施ノ景況

1. 兵器用物品整備ニ要スル費用増額申請ヲ師團長ニ提出ス

天

七月二十日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備トシテフエルト外五兵ノ購買手續ヲナス
- 2. 耐寒裝備材料ヲ交付ス
- 3. 兵器用物品トシテ顕微測器一高熱計一ヲ受領ス

七月二十一日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 九三式重爆撃機一機受領ス
- 2. 耐寒裝備用トシテフランネル外二兵ヲ交付ス

七月二十二日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備用トシテアセトン外四兵ヲ受領交付ス

七月二十五日

兵器委員

E



一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備材料ノ受領交付
- 2. 耐寒裝備用ノ塗料類ノ検査委託

七月二十七日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備材料ノ受領交付

七月二十八日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備材料ノ購買手續ヲナス
- 2. 九三式重爆撃機一草刈機其他飛行場器材野外天幕等ノ受領

七月二十九日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備材料ノ受領交付

七月三十日

兵器委員

一 實施ノ景況  
兵器用物品トシテ余間際調整用厚計ノ受領

八月五日

兵器委員

一 實施ノ景況  
兵器用物品トシテ折疊式車輪止ヲ受領交付ス

八月十五日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況  
移駐ニ關シ家族携行許可申請ヲナス（大隊長以下二十八名）

兵器委員

一 實施ノ景況  
耐寒裝備材料ノ購買手續ヲナス

經理 委員

一 實施ノ景況  
ハ 航空被服ノ整理實施

八月二十一日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況  
ハ 移駐事務打合せノ爲宮澤大尉ハ各務原航空支廠へ出張ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

八月二十一日ヨリ三日間第二整備隊長宮澤大尉梱包器材ニ関スル打合

セノタメ各務原航空支廠ニ出張シ左ノ材料ヲ受領ス  
梱包箱 四〇〇箱  
請材料 若干

兵器 委員

一 實施ノ景況

ハ 耐寒裝備材料ノ受領及交付  
2. 操縦者用落下傘、九三式重爆撃機一機ヲ受領ス

八月二十二日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備材料ノ購買手續ヲナス
- 2. 兵器用物品トシテ八九式巡回機關銃覆外十四具ノ購買手續ヲナス

八月二十五日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 爆撃照準眼鏡、調薬器具、計測器等ヲ受領ス

八月二十六日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 耐寒裝備材料ノ購買手續ヲナス
- 2. 耐寒裝備材料トシテ特種鎔接棒外一具ヲ受領ス

八月二十七日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 修理材料九三式七〇〇馬力發動機緊塞具十三具ノ購買手續ヲナス
- 2. 兵器用物品トシテ革具格総箱外十六具購買手續ヲナス

八月二十九日

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 兵器用物品トシテ投光器外二具購買手續ヲナス
- 2. 耐寒裝備材料トシテ革條三五二個受領及交付
- 3. 滿州事件費(兵器費)八千圓増額ニ對スル江口主計正ヨリノ私信受領
- 4. 爆擊照準眼鏡部品ヲ受領及交付

八月三十日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況

- 1. 一松大尉航空兵團司令部ニ出張移駐事務打合せ實施

八月三十一日

兵器委員

一 實施ノ景況

九月一日

- 一、耐寒裝備材料トシテ透明ドア、受領及交付
- 二、自動車部品ノ受領及交付
- 三、手入及修理材料（携行用）ノ購買手續ヲナス

移駐部隊第三中隊

一、實施ノ景況

- 一、飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一、實施ノ景況

- 一、飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第二整備隊

一、實施ノ景況

- 一、兵器用物品ノ受領及点検手入
- 二、被服ノ返納支給整理
- 三、各中隊ノ飛行機整備作業實施
- 四、梱包箱ノ集積各中隊へ分配準備作業

兵器本員

一、實施ノ景況

- 1. 各種自動車、蓄電池、購買手續ヲナス
- 2. 自動車修理材料トシテ塗料外部品ノ受領交付
- 3. 兵器用物品トシテ板材格納箱外部品ノ受領交付

九月二日

移駐部隊第三中隊

一實施ノ景況

- 1. 飛行機ノ整備作業實施

移駐部隊第四中隊

一實施ノ景況

- 1. 飛行機ノ整備作業實施

移駐部隊第二整備隊

一實施ノ景況

- 1. 兵器用物品ノ受領及点検手入
  - 2. 被服ノ返納並支給分配作業
  - 3. 各中隊飛行機ノ整備作業
  - 4. 古元中尉梱包器材ニ関スル事務打合せノタメ立川航空支廠ニ出張左ノ材料ヲ受領ス
- 梱包箱 三〇〇箱  
其他諸材料 若干

一 實施ノ景況

八 警備用學藥トシテ八九式旋回機閥銃實包四三ニ口發増加方請來スルモ  
出發時迄ニ現品間ニ合ハサルヲ以テ演習用ノモノヲ繰替交付ス

兵器委員

九月四日

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

八 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

八 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

八 各中隊ノ飛行機ノ整備作業實施

兵器委員

一 實施ノ景況

八 兵器用物品トシテスハ十類ノ購買手續ヲナス



九月五日

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

一 各中隊ノ飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

兵器委員

一 實施ノ景況

一 修理材料トミテゴムテープ外十二具ヲ交付ス

二 耐寒裝備用フエルトノ授受

三 修理材料トシテ九三式七〇〇馬力發動機緊密具ノ授受

四 兵器用物品トシテ主軸録用手動リーマー外三十二具ヲ授領ス

九月六日

兵器委員

一 實施ノ景況  
ノ物品交付準備ヲナス

九月七日

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況  
ノ梱包材料ヲ受領、梱包作業ヲ開始ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況  
ノ梱包材料ヲ受領、梱包作業ヲ開始ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況  
ノ梱包諸材料ノ整備分配準備  
ニ各中隊ニ梱包材料ヲ配當ス  
三 兵器器材ノ受領

兵器委員

一 實施ノ景況  
ノ兵器用物品トシテ曲轡吊二用具外十三具ヲ受領ス  
ニ兵器用物品トシテ厚計外三十具ヲ交付ス

三

九月八日

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

1. 梱包材料ヲ受領、梱包作業實施

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

1. 梱包材料ヲ受領、梱包作業實施

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

1. 梱包諸材料ノ整理及分配準備

2. 移駐各中隊ニ梱包材料ヲ配當ス

3. 兵器器材ノ受領

兵器委員

一 實施ノ景況

1. 計測器及繋留用具等ノ授受

2. 兵器用物品トシテ機体洗滌槽外ニ点ヲ受領ス

3. 物品ノ交付準備

九月九日

一 實施ノ景況

移駐部隊第三中隊

一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

一 兵器及兵器用物品ノ受領

二 梱包器材ノ分配

三 各中隊飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

兵器委員

一 實施ノ景況

一 兵器用物品トシテ電氣盤陀鏝外五具ヲ交付ス

九月十日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況

一 移駐部隊下士官及兵全部ニ種痘實施

二 器材ノ梱包開始

一 實施ノ景況

移駐部隊第三中隊

一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

一 兵器用物品及練習用具ノ梱包

二 被服ノ引上並ニ返納實施

三 梱包材料ノ受領整理

四 各中隊ノ飛行機整備作業實施

五 兵器及器材ノ梱包

兵器委員

一 實施ノ景況

一 兵器用物品トシテ作業用前掛外三具ヲ受領ス

二 修理用材料トシテグラダック外八具ヲ受領ス

經理委員

一 實施ノ景況

一 梱包材料ノ支給實施  
二 被服ノ返納

醫務室

一 實施ノ景況  
一 計畫ニ基テ衛生材料ヲ交付ス  
二 移駐部隊下士官及兵全部ニ對シ種痘實施

九月十一日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況  
一 第一回決部隊職工全員(營外者家族)種痘實施

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況  
一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況  
一 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

- 1 兵器用物品及練習用具ノ梱包
- 2 兵器(無線器材)ノ梱包及拳銃ノ手入分配
- 3 被服同消耗品ノ受領及分配實施
- 4 各中隊ノ飛行機ノ整備作業實施
- 5 衛生材料ノ受領及分配

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1 兵器手入及修理材料トシテアルコール及洗頭ヲ交付ス
- 2 兵器用物品トシテ箱刀カキハキヲ交付ス

經理委員

一 實施ノ景況

- 1 被服品其他消耗品ヲ交付ス

醫務室

一 實施ノ景況

- 1 計畫ニ基ク衛生材料ヲ交付ス
- 2 職工全員(家族ヲ含ム)ニ對シ種痘實施

九月十二日

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一實施ノ景況

飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

綴駐部隊第二整備隊

一實施ノ景況

- 一 兵器用物品及練習用具ノ梱包
- 二 兵器(無線器材)ノ梱包並ニ拳銃ノ手入分配
- 三 被服同消耗品ノ受領及分配實施
- 四 各中隊飛行機ノ整備作業實施
- 五 衛生材料ノ受領分配

兵器委員

一實施ノ景況

- 一 修理材料トシテ塗料他七点ノ購買手續ヲナス
- 二 修理及手入材料トシテ木綿屑及外九十一点受領ス
- 三 兵器用物品トシテ寒暖計外八点受領ス
- 四 兵器用物品トシテ高熱水銀寒暖計外四点ヲ交付ス

經理委員

一實施ノ景況



1 被服品同消耗品ヲ交付ス

醫務室

一 實施ノ景況

1 計畫ニ基キ衛生材料ヲ交付ス

九月十四日

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

1 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

2 兵器用物品トシテ圧搾空氣缶ヲ受領ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

1 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

2 兵器用物品トシテ圧搾空氣缶ヲ受領ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

1 兵器用物品練習用具教育圖書、受領及梱包

2 引上被服ノ梱包實施

3 刀劍附及ノ實施

4 各中隊飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1 兵器用物品トシテ圧搾空氣缶ヲ受領ノ上交付ス
- 2 兵器用物品ノ交付準備

經理委員

一 實施ノ景況

- 1 練習用具及教育圖書ヲ交付ス

九月十五日

務駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況

- 1 將校及准士官ノ種痘實施
- 2 刀劍附及作業實施

務駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

- 1 兵器用物品ノ受領
- 2 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

- 1. 兵器用物品トシテ旋回機關銃履外受領ス
- 2. 飛行機ノ整備作業ヲ實施ス

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

- 1. 兵器用物品練習用具教育圖書ノ受領梱包
- 2. 引上被服ノ梱包實施
- 3. 刀劍附及ノ實施
- 4. 各中隊ノ飛行機ノ整備作業實施

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 兵器用物品トシテ機關銃履外十二具ヲ移駐部隊ヘ交付ス
- 2. 兵器用物品トシテ作業用前掛外九具ヲ交付ス
- 3. 兵器用物品トシテ機關銃補助洗管外三具ヲ受領ス

經理委員

一 實施ノ景況

- 1. 練習用具及教育圖書ヲ交付ス

九月十六日

一 實施ノ景況  
 移駐部隊大隊本部  
 一 刀劍附及作業實施

九月十七日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況  
 一 刀劍附及作業實施

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況  
 一 梱包作業實施  
 二 飛行機ノ整備作業完了  
 三 被服梱包作業及被服品ノ引上交付

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況  
 一 派遣諸準備全部完了

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況  
 一 兵器用物品及被服ノ梱包

2 梱包器材ヲ格納庫ニ運搬集積  
3 携帶糧秣ノ受領及分配

兵 器 本 員

一 實施ノ景況

1 諸物品ノ交付準備  
2 手入材料ノ購買手續ヲナス

經 理 本 員

一 實施ノ景況

1 携帶糧秣ヲ移駐部隊ヘ交付ス

九月十八日

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

1 午前八時ヨリ中隊長ノ飛行機ノ整備器材ノ検査實施

2 午後二時ヨリ中隊軍裝検査實施

3 午後四時ヨリ梱包作業實施

4 被服品ノ引上交付梱包作業實施

5 兵器修理及手入材料ヲ受領ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

- 1. 兵器修理及手入材料ヲ兵器委員ヨリ受領ス
- 2. 中隊軍裝検査實施

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

- 1. 中隊軍裝検査實施
- 2. 被服及練習用具、梱包作業實施

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 移駐部隊第三中隊ヨリ差出ノ給油機修理完成ニ付引渡シ實施
- 2. 兵器用物品並ニ兵器修理及手入材料ヲ交付ス

九月十九日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況

- 1. 午前十時ヨリ軍裝検査實施及聯隊長ノ訓示

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

- 1. 午前十時ヨリ軍裝検査實施、及軍醫、衛生講話アリ
- 2. 午前十時三十分ヨリ兵器器材飛行機ノ検査
- 3. 午後ヨリ器材、整備及残部、梱包作業實施

一 實施ノ景況

ハ午前十時ヨリ軍裝検査實施

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

ハ軍裝検査

ニ被服及練習用具ノ梱包實施

移駐部隊第二整備隊

兵器委員

一 實施ノ景況

ハ兵器手入用ゴム履足袋ノ購買手續ヲナス

ニ兵器用物品トシテ塵埃吸散器外ニ兵受領ス

經理委員

一 實施ノ景況

ハ被服品ノ引上實施

九月二十日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況

ハ器材積載準備

一 實施ノ景況  
移駐部隊第三中隊  
二 飛行時計ノ受領

一 實施ノ景況  
移駐部隊第四中隊  
二 飛行時計ヲ受領ス

兵器委員

一 實施ノ景況  
二 飛行時計九三式十五個ヲ受領ノ上交付ス

九月二十一日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況  
二 先發トシテ野々垣中尉濱松取ヨリ出發ス

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況  
二 午前八時ヨリ全機飛行演習(試験飛行)實施並整備作業ヲ實施ス  
三 梱包作業實施  
四 午後一時ヨリ梱包品ノ濱松驛ニ集積作業ヲ實施ス  
五 被服品ノ梱包交付引上作業實施



兵糧縦着川落下令一組ヲ受領ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

一 梱包器材ヲ濱松驛ニ運搬集積實施

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

一 兵器兵器用物品練習用具其他ノ梱包

二 梱包器材ヲ濱松驛ニ集積實施

兵器 本 員

一 實施ノ景況

一 兵器用物品トシテ彈藥格納棚外ヲ受領ス

二 修理材料トシテ羅鐵盤灯器ヲ受領ノ上交付ス

三 兵器用物品トシテ大型台付函線器外十二具ヲ交付ス

經理 本 員

一 實施ノ景況

一 引上被服品ノ整理實施

九月二十二日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況  
 一 先發部隊古元中尉以下六十六名濱松驛ヨリ出發ス

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況  
 一 金崎曹長以下二十五名先發トシテ濱松驛ヨリ出發ス  
 二 梱包器材運搬集積作業ヲ實施ス  
 三 被服品陣営具返納準備

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況  
 一 山田曹長以下二十五名先發トシテ濱松驛ヨリ出發ス  
 二 梱包器材運搬濱松驛ニ集積實施

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況  
 一 梱包器材ノ運搬集積實施  
 二 陣営具ノ返納準備

兵器委員

一 實施ノ景況  
 一 手入用ゴム底足袋ヲ交付ス  
 二 修理材料ガレリ―始動機安全傘ヲ交付ス

3. 兵器用物品トシテ爆彈置台外四具ヲ交付ス  
4. 兵器用物品充電用電液混合器外二具ヲ受領ス

九月二十三日

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

- 1. 梱包器材ノ濱松驛集積實施
- 2. 陣営具ノ返納準備

九月二十四日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況

- 1. 衛兵及請勤務撤去

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

- 1. 兵舎ノ申進準備
- 2. 下部器材ノ整備實施

移駐部隊第二整備隊

一 實施ノ景況

- 1. 陣営具ノ返納準備
- 2. 残部ノ梱包整理運搬

兵器委員

一 實施ノ景況

- 1. 兵器用物品トシテ鍍金槽外五具ヲ受領ス
- 2. 兵器用物品トシテ飛行機修理工具ヲ交付ス

九月二十五日

移駐部隊大隊本部

一 實施ノ景況

- 1. 移駐準備全部完了ス

移駐部隊第三中隊

一 實施ノ景況

- 1. 午前八時ヨリ全機飛行演習（試験飛行）實施
- 2. 飛行機ノ整備作業實施
- 3. 兵舎ノ申繼準備及申繼實施
- 4. 軍輕一機附屬品共返納ス
- 5. 移駐準備全部完了ス

移駐部隊第四中隊

一 實施ノ景況

- 1. 梱包器材ヲ貨車ニ積載實施
- 2. 移駐準備全部完了ス

0225

一 實施ノ景況  
濱松駅ニ於テ梱包器材ヲ貨車ニ積載ス  
二 移駐準備全部完了ス

移駐部隊第二整備隊

其二 停車場衛兵及各地勤務員ノ部

停車場 衛兵

「派遣ニ關スル指示第十六」ニ依リ自九月二十一日午後四時至九月二十六日午後九時卅四分間濱松驛ニ於テ服務シ警戒及連絡並取締ニ任シ特ニ軍機ノ保護ニ注意ス  
一 衛兵ノ編成

將校 一

下士官 二

兵(上等兵 三ヲ含ム) 一三

二 衛兵所設置場所

濱松停車場前 花屋旅館内

三 給養

五 依定額以内實費支辨トス

四

## 四行動ノ概要

四

1. 常時別紙第一ノ如ク歩哨ヲ配置シテ輸送軍需品ノ警戒ニ任ス
2. 九月二十二日午後三時九分先發部隊（古元中尉以下六十六名）出發ニ際シテハ控衛兵全員ヲ以テ部隊並ニ携行器材ノ警戒及不良分子ノ取締ニ任ス（要領別紙第二ノ如シ）
3. 九月二十五日及二十六日軍需品貨車搭載間下士官一上等兵一ヲ増加配置シ材料監視並警戒取締ニ任セシム
4. 九月二十六日午後九時三十四分主力部隊出發時ニ於ケル警戒並取締要領別紙第二ノ如シ
5. 各部隊出發ニ際シテハ概ネ停車場司令部ニ準シ驛長ニ交渉シ見送人ニ對スル入場證ノ下附見送人ノ統制受付所部隊集合場及面會所等ヲ設備シ乗車位置ニ部隊ヲ誘導ス

6. 各部隊出發時ニ於テハ濱松憲兵分隊ト連絡ノ上控衛兵全員ヲ以テ集令場附近及改集札口陸橋ホームニ歩哨ヲ配置シ警戒並取締ニ任ス

五歩哨特別守則左ノ如シ

一 軍需品集積場歩哨

(イ) 絶ヘス集積場附近ヲ行動シ集積軍需品及積載貨車ヲ監視シ火災盜難ノ豫防ニ注意ス

(ロ) 構内及其附近ニ於テ喫煙裸火ノ使用ヲ嚴禁スルト共ニ盗リニ器材ニ手ヲ觸ルハコトヲ禁ス

(ハ) 常ニ軍需品ノ状態及員数ヲ調査シ申送ヲ確實ニス

(ニ) 異情ヲ發見シタル時ハ直ニ隣歩哨ト連絡スルト共ニ一名ハ直ニ衛兵司令ニ報告ス

ニ 廣場歩哨



派遣部隊到着後構内入場迄服務ス

(1) 派遣部隊ノ携行セル諸器材ヲ監視ス

(2) 見送人面會人ヲ統制シ混雜ヲ防止スルト共ニ不良分子ヲ警戒ス

### 3. 改札口及某札口歩哨

(1) 出入口ニ於テ見送人面會人ヲ統制シ混雜ヲ防止ス

(2) 派遣部隊構内入場ニ際シテハ其行動ヲ防害セシメサル如ク注意ス

### 4. 陸橋並ホーム歩哨

(1) 見送人面會人ヲ統制シ混雜ヲ防止ス

(2) 派遣部隊ホーム入場ニ際シテハ見送人ヲシテ其ノ行動ヲ防害セシメ

サル如ク注意ス

(3) 発車前ニ於ケル部隊携行器材ヲ保護スルト共ニ發車時ニ於テハ特ニ

危害ヲ防止ス

備考

一、衛兵ノ服務要領ハ衛戍衛兵、風紀衛兵ニ同シ  
 二、異情ノ有無ハ毎日午前七時—八時聯隊週番司令ヲ通シ聯隊長ニ報告ス

三、衛兵ハ左腕ニ白腕章ヲ附ス

六、衛兵ノ交代

下士官以上ハ二晝夜兵ハ一晝夜交代トシ交代時刻ハ午前九時トス  
 衛兵司令先任下士官

九月二十一日 中村少尉 大宅曹長

九月二十二日 由利特曹 野口曹長

九月二十四日 鈴木特曹 清水曹長  
 九月二十五日

九月二十六日 中村少尉 塚本曹長

九月二十一日

## 神戸乗船地勤務員

一 移駐計畫ニ基キ本日以前ニ於テ若干各當事者毎日打合セラ實施シ本ニ  
 十二日午前十時ヨリ約二時間勤務員全員動員室ニ集合出發連絡其他ニ  
 関シ打合セラ實施ス

九月二十五日

一 午前五時五十分濱松驛發列車ニテ地上勤務員先發トシテ將校及計手ハ  
 神戸ニ先行途中將校一名ハ第四師團司令部ニ到リ宿營ニ関スル打合セ  
 ラ實施シ後全員陸軍運輸部神戸出張所及神戸聯隊區司令部ニ到リ明日  
 以降ニ関スル打合セラ行フ

ニ 下士官以下勤務員ハ佐藤曹長引率夕刻濱松取出發神戸ニ向フ

九月二十六日

一 午前八時ヨリ松本大尉ハ聯隊區司令部ニ到リ宿營ニ關スル打合セ實施  
 二 午前八時三十分ヨリ全員陸軍運輸部出張所ニ會合積荷及乗船ニ關スル  
 打合セ後船内及小野<sup>濱</sup>駅ニ於テ卸積載及乗船ニ關スル細部ノ打合セヲ  
 實施

松本大尉ハ主トシテ一般庶務及宿營乗船ニ關スル事項ヲ一松大尉ハ器  
 材ノ卸積載ニ關スル事項ヲ分担各計畫立案ス

三 乗船場附近設備要圖別紙第三ノ如シ

九月二十七日

一 午前五時四十分第一列車(器材)小野濱駅着第二埠頭へ搬入

二 午前七時二分第二列車(人員及器材)小野濱駅着 時ニ大雨アリ一時  
 下車中止列車内ニ待機ス

三 午前八時頃稍雨量減シタルヲ以テ部隊ハ直チニ下車第二埠頭ニ徒步行

軍直ニ朝食

五

四午前十時頃五ヶ班ニテ卸下及積載開始及宿營配船ヲ實施ス

五午後四時當日豫定以上作業進捗セルヲ以テ積載中止宿營命令下達午後

五時徒步行軍ヲ以テ宿營地ニ到リ配宿(宿舍ハ海岸通旅館ヲ充當)

九月二十八日

一午前九時ヨリ残部ノ積載開始午前十一時全部完了

乗船ニ関スル注意ヲ傳達

二晝食後午後一時ヨリ器具ヲ各船室ニ搬入後各小隊毎ニ神社其他ニ參拜

三午後三時乗船開始約十分間ヲ以テ終了

四午後五時全員甲板ニ整列国防婦人會及女學生並ニ神戸有志ノ見送ヲ受

ケ無事部隊ハ神戸港ヲ出帆

九月二十九日

0233

一 午前八時勤務員下士官以下神戸發帰隊ス  
二 將校及計手ハ残務整理ノ上午後神戸發帰隊ス

### 太刀洗著陸場勤務員

九月二十三日

將校以下二名午前十時十八分濱松出發

九月二十五日

飛行第四聯隊ニ到リ關係各所ト細部、打合セ實施燃料運搬及燃料警戒、  
爲長以下四名ノ立消ヲ依頼ス

今後六時明日ノ天候通報

九月二十六日

天候通報

豫定通り午前九時飛行機全機出發セリトノ報ニ接シ諸準備ヲ行フ  
 午後三時四十分天候不良ノタメ各務原ニ着陸明二十七日出發ストノ電報  
 受領

九月二十七日

天候不良ノ爲本日ノ出發ヲ中止シ明二十八日出發ノ報ニ接ス  
 燃料ハ飛行場ニ集積ノ儘警戒セシム

九月二十八日

天候通報

對空無線ニ依リ全機出發ヲ知り關係方面ト連絡準備ヲ行フ  
 午後三時二十分全機着陸ス直ニ燃料補給及緊留ニ着手ス、午後七時終了  
 第一〇一三號機ハ水冷却機ニ若干故障アリシヲ以テ取卸シ修理ス

九月二十九日

午前四時飛行場ニ集合出發準備

午前六時三十分全機離陸午後四時飛行第六聯隊ニ到着セル報ニ接ス

残務整理後午後五時勤務地ヲ出發

九月三十日

勤務員全員濱松到着帰隊ス

### 京城(平壤)着陸場勤務員

九月二十三日

移駐計畫ニ基キ將校以下二名濱松出發ス

九月二十五日

午前七時京城駅到着。直ニ京城飛行場ノ偵察ヲナス

該飛行場ハ朝鮮大水害ノ爲地盤軟弱ニシテ大型機ノ使用ハ不可能ナル状

モ



態ナレハ之ヲ平壤飛行場ニ変更スルニ決シ同日平壤ニ到着ス

五六

九月二十六日

一 飛行第六聯隊及平壤航空支隊ニ到リ整備担任中隊ハ飛行第六聯隊第一

中隊脂油類ノ集積ハ航空支隊ニテ實施スル如ク連絡打合セラ行フ

所要手入器具材料ノ準備ヲナシ携行器材ハ組立整備完了ス

二 飛行場ハ降雨ノタメ地盤軟弱ナルニ依リ偵察スルト共ニ所要ノ標識ヲ

ナス

三 歩兵第七十七聯隊ヨリ警備人員トシテ下士官以下九名差出ス爲同隊連

番司令(増子大尉)ト所要ノ連絡ヲナシ飛行機到着後貨車一輛ヲ輸送

警備ニ服務セシムル如ク協定ス

四 天候不良ノタメ全機各務原ニ着陸シ天候回復ヲ待テ出發豫定ノ報ニ接

ス、午後ヨリ強雨トナル

九月二十七日

- 一 天候不良、各務原モ降雨激シキヲ以テ飛行中止ノ電報ヲ受ク
- 二 師團ヨリ三浦參謀兵站業務ノ視察アリ
- 三 飛行場ハ降雨ノタメ更ニ不良トナリ離着陸地上誘導ニハ注意ヲ要シ準  
備線ヲ飛行場北側地區ニ変更ス

九月二十八日

- 一 天候良好ナリ
- 二 午後一時五十分全機太刀洗ニ到着ス
- 三 午後十二時天候通報ヲナス

九月二十九日

- 一 午前四時—五時ノ間強烈ナル雷雨アリシモ直ニ回復午前七時準備完了  
飛來ヲ待ツ

二午前八時歩兵第七十七聯隊ヨリ萱島軍曹以下九名警備ノタメ飛行場ニ  
到着、飛行機到着後直ニ警戒シ得ル如ク區署ス

三午前八時三十分全機太刀洗ヲ出發ス

午前十時三十分對空監視ヲ配置ス

午前十時飛行第五聯隊滿州航法ノタメ九一戦闘機十二機飛來着陸ス

四飛行第六聯隊ヨリ下士官以下四十四名自動貨車ニ航空支廠ヨリ職工五

自動貨車一ノ應援人員到着セシニ依リ全員ヲ二班ニ區分シ金崎軍曹ハ

第三中隊保坂軍曹ハ第四中隊ヲ担任指導セシム

五午後零時五分全機無事到着ス、直ニ補給整備ヲ開始同二時四十分完了

六午後二時五十五分出發、第七〇聯隊ハ出發線ニ前進中地盤軟弱ノタメ

右車輪没入シ午後三時四十分引上完了、同四十五分出發セシモ突火栓

不良ノタメ四時四十分帰還シ出發ヲ延期ス

午後七時吳檢整備作業完了、野外紮留ヲナス

七 警備兵ハ午後四時撤收帰隊セシム

八十一機午後四時三十分奉天到着

九月三十日

一 第七〇那機ハ午前七時十五分準備完了、同四十分出發 午前十時三十分奉天到着

六 残務整理、器材ノ梱包及發送、借用器材ノ返納午後四時全部終了ス

十月一日

平壤出發帰隊ス

脂油類ノ補給量ハ左ノ如シ

一 特種四號揮發油 七六九罐

ニ バンゾール 三二三罐

三 ヒマシ油 三七罐

0241

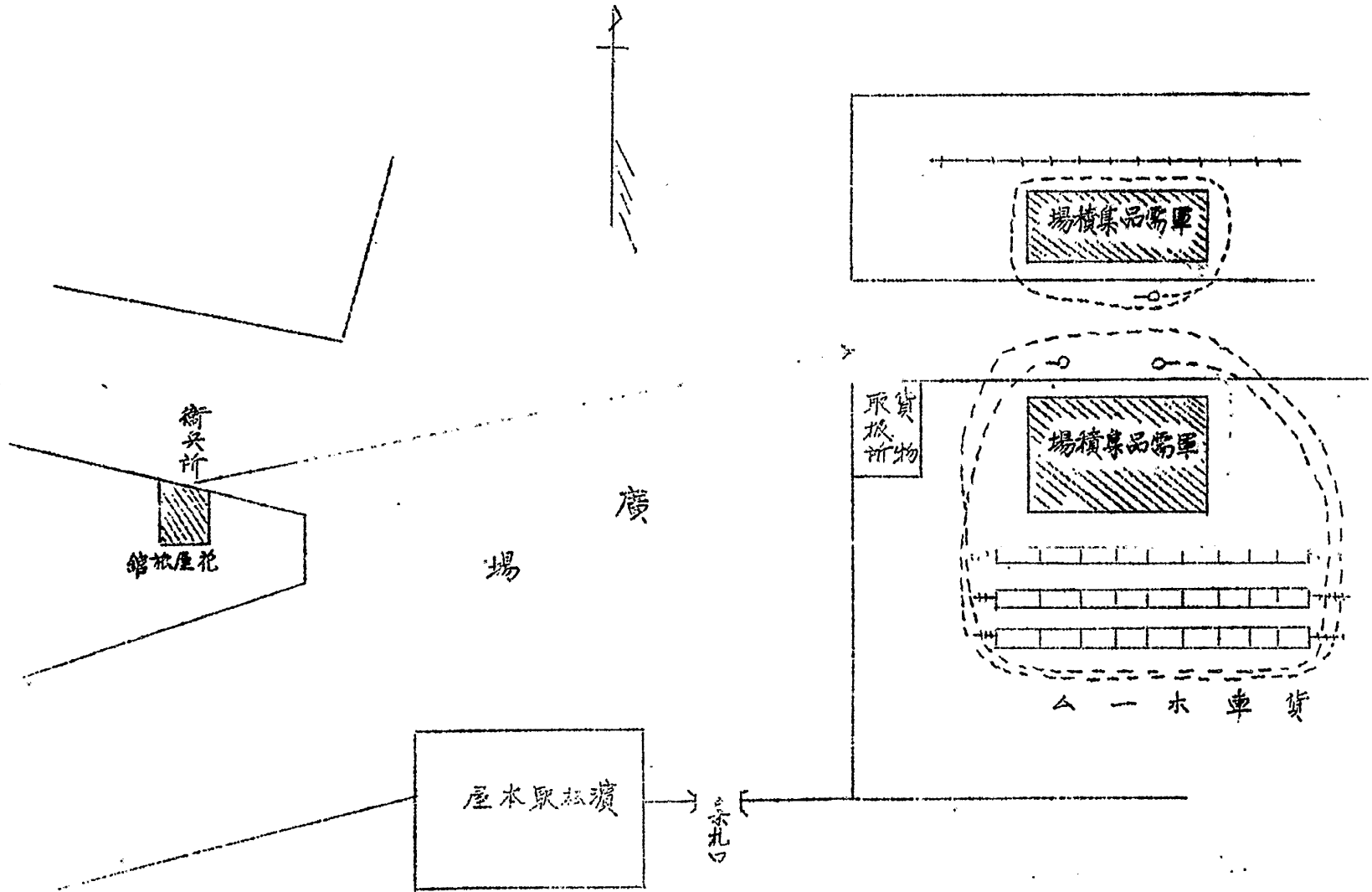
計

一  
一  
二  
九  
鑑

五

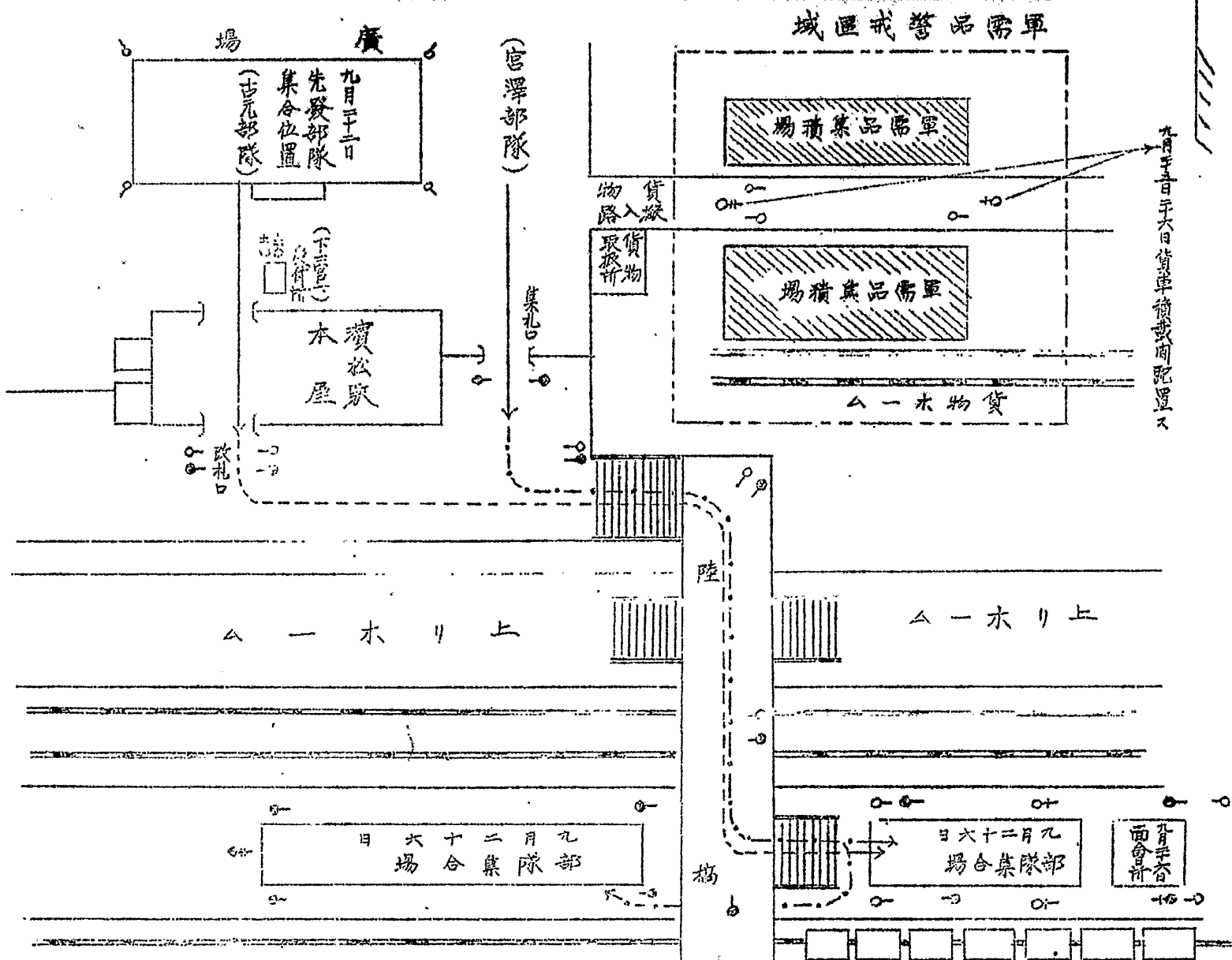
# 濱松驛軍需品集積場附近歩哨配置圖

別紙第一



# 濱松驛警備配置要圖

別紙第二

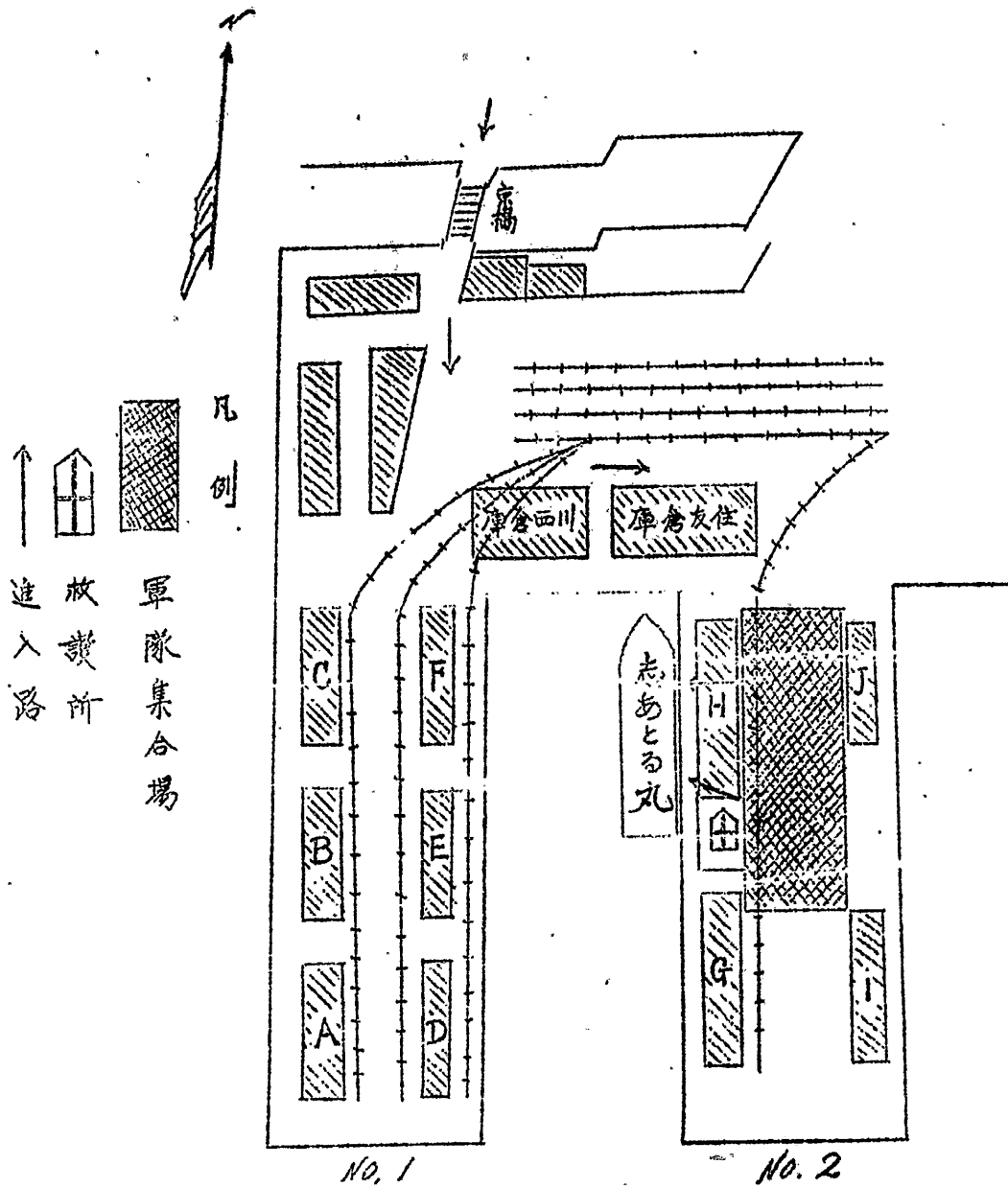


備考

一九四二年六月八兩天、爲集合場ヲ変更ス  
 二、八月二十六日、場合ヲ示ス

# 乘船場附近設備要圖

別紙第三





第三、將來ニ關スル意見及參考事項

一、輸送準備業務ニ就テ

今回ノ派遣部隊ノ輸送準備ハ編成完結後約十ヶ月ノ長期ニ亘リ當地ニ駐留シアリテ事實ニ於テハ一部ノ轉營ヲ實施セルニ過キサシテ輸送トハ若干其趣ヲ異ニシ準備期間甚タ永ク又其人員ハ派遣部隊固有ノ現役人員ニシテ勤員實施ノ如ク複雑ナラス頗ル輕易ニシテ勤員實施上大ナル參考トナルハキ事項ナカリシモ輸送直前迄正確ナル人員及器材ノ容積重量等判然シ得ズ不安ノ内ニ業務ヲ實施セル情況ニ鑑ミ勤員ノ場合完結後至短時日ノ間ニ少數人員ヲ以テ多數勤員部隊ノ人員器材ヲ支障ナク輸送シ得ルヤ研究ノ餘地少シトセス

ニ飛行機及發動機部品整備ニ就テ

一各種部品請求ニ関シテハ勘クモ移駐前五ヶ月間ノ期間ヲ要ス

二空輸豫備品トシテ必要ナル尾輪ハ各機一個宛車輪ハ三機一個宛矣火栓ハ一機所要數ノ約半数ヲ整備スル用意ヲ必要トス

前記部品ハ出發迄ノ演練用ノ補續ニ關係ナク整備スル如クスルヲ要ス

三停車場衛兵（見送人ノ整理）ニ就テ

派遣部隊ノ出發時ニ於ケル缺送者ノ統制ニ就テハ將來家族ニ對シテハ家族證ヲ下附シ置キ一般見送人ト區別出來得ル如ク爲シ置クヲ最モ便トス

又乗車ホームニ對シテハロープヲ張り絶對ニ危険ナキ様

スルヲ要ス（雨天ヲ顧慮シ準備ノ要アリ）  
 四乗船地勤務ニ就テ

今回ノ乗船地勤務ハ豫定ノ如ク順調ニ進行シ何等故障  
 ナク實施セラレタルモ作業其他ニ関スル計畫ハ雨雪等  
 ヲ充分顧慮シ之ニ對スル對策其他ヲ立案シ且時間ニ豫  
 猶ヲ存スルヲ要ス。然ラサレハ諸種ノ障害ヲ伴フノミ  
 ナラス遂ニ八人命ヲ損スル如キ失態ヲ來ス虞アリ  
 又宿營等ニ関シ希望事項等アル場合ハ之カ實施ノ如何ニ  
 関セス勤務員ノ該地到着以前ニ於テ可成速カニ關係各  
 所ニ連絡シ置クヲ要ス

要之今次派遣部隊ノ移駐ハ動員實施ト全ク其ノ趣ヲ異ニシ  
 編成完結後長期ニ亘ル駐留間ニ於テ諸準備ヲ實施セル關係  
 上頗ル輕易ニシテ概ネ順調且圓滑ニ完了セリ

然レ共之ヲ細部ニ亘リ觀察スルトキハ計畫及實施者相互ノ  
 連繫等ニ於テ研究改善ヲ要スルモノ歎シトセサル情況ニ鑑  
 ミ且ツ一般ニ動員ノ實施カ如斯輕易ナルモノニ非サルヲ肝  
 銘シ益々諸業務ニ對スル研究改善ヲ図リ以テ有事ノ際萬遺  
 漏ナク之カ完璧ヲ期セントス



飛行第十聯隊第二大隊同第二整備隊編成表

看 計	兵 等 ( 二 一 ) 上														計	伍 長	軍 曹 長	曹 長	特 務 曹 長	計	中 (少) 尉	大 尉	少 佐	中 佐	附 員	區 分															
	兵 某 級 年 (十) 九 和 昭																										大隊本部	第三中隊	第四中隊	第二整備隊	計										
	戰 技	操 縦	其 他	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊																		砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊	砲 隊
上二四	八五	一	二												八	四	九	一	〇	二	三	九	二	三	三	四	四	一	三	一	五	四	一	四							
上二四	八五	一	二												六	四	八	一	〇	一	二	九	一	九	三	一	五	三	一	五	四	一	四								
上二九	一六一五	一													一	〇	六	一	一	一	三	七	一	八	四	三	五	二	二	二	一	四									
上四七	三三三	三	四	四	一	(六)	(六)	(七)	(七)	(九)	七	八	一	三	八	二	四	一	四	三	七	三	一	二	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

備考  
一、本表、外職工二十五名アリ  
二、( ) 兼業者ヲ上ハ兵ノ内ニ含ミアル上等兵ノ数ヲ示ス  
三、( ) 内人員ハ現在欠ナル之出發並ニ補充スル人員ヲ示ス  
四、探綴者(下士官)第三中隊多キハ將來學校派遣ヲ願慮シアリ  
五、本表中分置有軍(伍)曹一三名兵六名入院二名ハ九月本隊ト同行シ得  
六、少隊定

## 附表第三

## 派遣部隊ニ與フル訓示

移駐ノ大命ヲ拜受シ愈々壯圖ニ就カントスル派遣部隊ノ將士ニ告ク

諸士ハ昨年十二月選ハレテ新編成ノ部隊ノ要員トナリ爾來日夜精勵一意奉公鍊武ノ功ヲ積ミ彌々其團結ヲ鞏クシ益々其精銳ヲ致シタリ是一二大隊長以下幹部ノ適切ナル教育訓練ト諸士ノ熱烈ナル盡忠報國ノ至誠ノ發揮ニ據ラスンハアラス而シテ今ヤ駐滿主力部隊ニ合シ重大ナル任務ニ就カントス其榮譽至大ニシテ武人ノ本懷之ニ過クルハナシ

想フニ皇國航空ノ第一線ニ立チ任ニ皇謨扶翼ノ大任ニ就ク其責務寔ニ重大ナリト云ハサルヘカラス是ヲ以テ諸士既ニ非常ノ覺悟ヲ持シ深ク期スル所アルヲ信スト雖益々奉公ノ至誠ヲ披瀝シ皇軍ノ使命ヲ三思シ愈々其自覺ヲ深クスルト共ニ其信念ヲ堅メ造次顛沛蒼毫ト雖五條ノ大道ヲ離レズ進止堂々秋毫

冒スナキ嚴正ナル軍紀ノ下和衷協同砥礪切磋ヲ重ネ鐵石ノ心  
 血ヲ傾注シテ善隣滿洲國ノ治安確保ニ王道樂土ノ建設擴充ニ  
 努メ進ンテ國際危機ノ克服ニ邁進セサルヘカラス而シテ戰ハ  
 スシテ道既ニ生スルハ最モ希求スル所ナルモ一度動クヤ疾風  
 枯葉ヲ卷キ偉大ナル機動力ト卓越セル戰鬪威力ノ嚮フ所敵既  
 ニ服シ且民之ヲ慕フニ至リ初メテ皇軍ノ使命ヲ全フスルモノ  
 ト云フヘシ

諸士宜シク一死報國ノ念ヲ新ニシ益々皇軍ノ精華ヲ顯揚シテ  
 滿蒙建設ノ聖業ヲ貫徹シ光輝アル東洋平和ヲ確保シ以テ敵愾  
 ニ對ヘ奉リ萬民ノ負託ニ背カサランコトヲ期スヘシ

茲ニ本職ノ隸下ヲ去リ主力ニ合セントスルニ當リ滿腔ノ祝意  
 ラ表シ併セテ風土ノ變易ニ向フ切ニ自重自愛武運長久ヲ祈ル

昭和十一年九月十九日

飛行第七聯隊長 鳥田隆一



## 附表第四

## 訓示

將ニ渡滿ノ壯圖ニ就クントスル飛行第十聯隊第二大隊及同  
 第二整備隊將士ニ告ク

今ヤ滿洲國ハ皇軍ノ威武ト日滿官民ノ努力トニ依リ國礎益  
 益鞏固ヲ加ヘツ、アリテ同慶ニ堪ヘサル處ナリト雖國際ノ  
 情勢ハ事態ノ險難ヲ豫想セシムルモノアリ滿洲國內ノ狀態  
 亦警備上偷安ヲ許ササルモノアリ此時ニ當リ新ニ大命ヲ拜  
 シテ國防第一線ニ就カントス其責務ヤ重ク其名譽ヤ洵ニ大  
 ナリト謂フヘシ

諸子ハ皇軍カ明日ノ戦争ニ於テ我飛行隊ノ活躍ニ期待スル  
 所極メテ大ナルヲ自覺シ能ク上司ノ命令ヲ恪守シ教育ニ練  
 成ニ將又警備ニ粉骨碎身奉公ノ誠ヲ効シ其重責ヲ完ウシ皇  
 國上下ノ期待ニ副ハンコトヲ望ム

時當ニ向寒ノ期迄寒ノ地ニ赴ク諸子ノ武運長久ヲ禱ルヤ切  
 ナリ諸子夫レ克ク本職ノ意ヲ體シ自重自愛セヨ

昭和十一年九月二十六日

航空兵團長 男爵 徳川 好敏

0255

極秘

川濟後脱却

飛行第十聯隊  
第二大隊  
第二整備隊  
移駐ニ關スル指示

昭和十一年九月八日  
飛行第七聯隊

飛七動發第四號

飛行第十聯隊 第二大隊  
第二整備隊 移駐ニ關シ本書ノ  
通り指示ス

昭和十一年九月八日

飛行第七聯隊長 鳥田隆一

飛行第十聯隊 第二大隊  
第二整備隊 移駐ニ關スル指示

第一 本書ハ昭和十年七月二十日飛七動發第一七五號飛行第十聯隊第二大隊及同第二整備隊編成派遣ニ關スル計畫以下計畫中ト略稱ス移駐及其他ニ關シ特ニ指示ヲ要スル事項ニ關シ定ムルモノトス

第二 飛行第十聯隊第二大隊及同第二整備隊(職工ヲ含ム)ノ濱松衛戍地出發及輸送ハ別紙第一ノ如シ

第三 計畫附表第十一編成部隊所要非準備兵器品目員數ハ特ニ之ヲ定メス各必要ニ應シ現在品(要スレハ委員ニ請求受領)ヲ使  
用スルモノトス

第四 計畫附表第十二下士官以下著裝(携行)被服ノ品目員數表ヲ別表第二ノ如ク改ム

第五 計畫第二十五ニ示ス防寒被服ハ任地到着後關東軍ヨリ受領スルモノトス

第六 計畫附表第十四航空勤務用被服品目員數表ヲ別表第三ノ如ク改ム

第七 刀劍附及ハ至九月十五日間ニ實施スヘシ細部ハ兵器委員ヨリ指示ス

第八 九月十九日午前十時ヨリ部隊(營庭)飛行機(飛行場)ノ順ニ軍裝検査及訓示ヲ行フ依テ派遣部隊ハ小島少佐ノ指揮ヲ以テ同時迄ニ整列シアルヘシ

補助官ハ關係委員全員トス

第九 7ノ襟文字ハ九月十七日ヨリ之ヲ脱スルモノトス

第十 兵器、被服、陣營具、建物、其他諸物品材料ニシテ殘置スヘキ

モノハ各關係委員ト協定ノ上地上部隊出發前日迄ニ返納受授ヲ完了スルモノトス

第十一 空中部隊ハ別紙計畫ニ依リ小島少佐ノ指揮ヲ以テ九月二十六日出發スヘシ細部ニ關シテハ指揮官ニ於テ計畫ノ上述ニ報告ノ手續ヲ爲スモノトス

第十二 地上部隊ハ別紙計畫ニ依リ宮澤大尉ノ指揮ヲ以テ九月二十六日午後九時三十分濱松驛發列車ニテ出發スヘシ細部ニ關シテハ第三大隊長ノ指示ニ依ルヲ以テ

第十三 先發隊ハ別紙計畫ニ依リ野々垣中尉ノ指揮ヲ以テ九月二十二日濱松出發「ナチハル」ニ到リ諸準備ヲ實施スヘシ（但シ野々垣中尉ハ奉天迄先行シ將校一下士官一兵一ハ大連ニ到リ上陸地勤務ニ服スルモノトス）

第十四 著陸場勤務指導員トシテ次ノ如ク服務スヘシ

服務場所	將校	下士官	携行器材	差出部隊
太刀洗	一	二		I
京城	一	二	補給機 三	整

面指導員共別紙計畫ニ依リ行動シ他部隊差出勤務員ノ指導ニ任スヘシ

第十五 地上部隊乗船地及衛生部勤務員トシテ次ノ如ク服務スヘシ

服務場所	區分	及	差出	部隊
乗船地	將校 一(本)	下士官 一(本)	兵 二(整)	
	一(材)	一(材)		
	計	手 一(本)		



右勤務員ハ別紙計畫ニ依リ行動シ神戸ニ於テ勤務スヘシ（但シ將校及計手ハ先「後」發スルモノトス）

二、衛生部 軍醫一、看護長一ハ地上部隊ト同行「チチハル」到着後歸隊スヘシ

第十六 濱松停車場衛兵トシテ次ノ如ク服務スヘシ

將校（准士官）一、下士官二、兵一二（内上等兵三ヲ含ム）「整備隊差出」ハ九月二十一日ヨリ部隊出發迄濱松驛ニ在リテ警戒及連絡並取締等ニ任スヘシ

第十七 後發者將校（准士官）一ハ殘務整理ノ上別紙ノ如ク十月四日濱松ヲ出發スヘシ

第十八 兵器、器材、被服其他ニシテ編成時ノ品目員數出發時携行員數ト異ナルモノハ成ルヘク速ニ編成管理官兼航空兵團長ニ

報告ノ手續ヲナスヘシ

第十九 派遣部隊ハ九月十日以降週番勤務ヲ日直トス

第二十 昭和十年十二月編成完結後ニ於テ移駐ノタメノ準備並實  
施業務ニ關スル詳報資料(意見ヲ含ム)ヲ派遣部隊及各委員並  
各勤務員毎ニ任務終了後各三日以内ニ提出スヘシ

第二十一 出發ニ要スル準備ノ細部ハ第二大隊長計畫ノ上可成速  
ニ報告スヘシ

第二十二 地上部隊出發後ノ應援其他ハ整備隊ニ於テ擔任スヘシ





軍事機密  
 (計畫附表第十四) 別紙第三

航空靴		航空メリヤス手袋		航空手袋		航空服		航空襟		航空眼		航空覆面		航空頭巾		航空帽		品目	區分	單位	第三中隊	第四中隊	計
第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種						
二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	第三中隊	第三中隊	計	五〇	七二	七二
二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	二五	三六	第四中隊	第四中隊	計	七二	五〇	七二

飛行第十聯隊第二  
 大隊同第二整備隊  
 派遣二際シ著裝携行被服(航空被服)口口員數表

配 布 區 分 表										
配 布 先 部 數										
航 空 兵 團										
第 三 師 團										
飛 行 第 十 聯 隊										
飛 行 第 十 聯 隊 第 二 大 隊										
飛 行 第 十 聯 隊 第 二 整 備 隊										
飛 行 第 十 聯 隊										
聯 隊 長										
教 育 主 任										
動 員 首 座										
副 官										
動 員 主 任										
經 理 委 員										
兵 器 委 員										
三										
三										
一										
一										
一										
一										
二										
四										
一										
一										
二										
配 布 先 部 數										
第 一 大 隊 本 部										
第 二 大 隊 本 部										
第 一 中 隊										
第 二 中 隊										
第 三 中 隊										
第 四 中 隊										
第 五 中 隊										
整 備 隊										
醫 務 室										
第 一 聯 隊 本 部										
豫 備										
計										
五 〇										
一 九										
一										
一										
一										
一										
一										
一										
一										
一										
一										

7920

秘

昭和十一年九月

滿洲航法演習計畫

飛行第七聯隊第三大隊

滿洲航法演習(飛行第十聯隊<sup>第一大隊</sup>第二整備隊<sup>第二整備隊</sup>派遣)細部計画

第一總則

一本計画ハ飛行第十聯隊<sup>第一大隊</sup>第二整備隊<sup>第二整備隊</sup>編成派遣ニ関スル計画ニ基  
 派遣ニ関スル細部ノ事項ヲ計画セルモノトス

第二派遣一般方針

- 一 派遣時期ハ九月二十六日トス
- 二 派遣間、日次予定表(配布案<sup>ルモノ</sup>ノ如シ)
- 三 派遣区分附表第二ノ如シ
- 四 派遣ニ関スル業務ハ派遣部隊ニ於テ行フヲ本旨トス  
 已ムヲ得サル場合ニ限リ飛行第七聯隊及其他ノ部隊ノ援助  
 ラ受ルモノトス

五 派遣業務ハ總テ滿洲航法演習ト假稱ス



第三準備委員先發隊後發者上陸地勤務員ノ

編成及業務区分

- 一 派遣ニ関スル準備委員、編成及業務ハ五月三十日附滿洲派遣ニ関スル準備要領ニ依ル
- 二 先發隊後發者上陸地勤務員、編成附表第二ノ如シ
- 三 先發隊ハ派遣地ニ先行シ聯隊主力ト連絡ノ上營舎及宿舎ノ準備大隊主力到著時ニ於ケル業務ニ支障ヲキ如ク一切ノ準備ニ任ス
- 四 後發者ハ全員出發後ニ於ケル一切ノ殘務整理ヲ爲シタル後ケ、ハルニ到ル
- 五 上陸地勤務員ハ上陸地(大連)ニ於ケル揚陸及宿營ノ諸準備及連絡ニ任ス
- 六 準備委員先發隊上陸地勤務員地上部隊空中部隊後發者

間ハ連撃ヲ密ニシ業務上錯誤遺漏ナキヲ要ス

#### 第四 派遣準備

一 派遣ノ爲、器材ノ整備輸送ノ諸準備ハ九月十七日ニ完了スルモノトス

各準備委員ハ各担任業務ヲ其計畫ノ如ク實施スルモノトス

二 空中部隊ハ別紙空中輸送計畫、如ク準備スルモノトス

三 地上部隊輸送準備、細部ニ関シテハ宮沢大尉指示スヘシ

四 豫防接種又種痘未實施者ハ出發前之ヲ完了スルモノトス

#### 第五 派遣實施

一 派遣ニ関スル指示ニ依ル外次、如シ

二 野々垣中尉ハ二十一日出發平壤奉天飛行場ニ於テ諸打合せノ上、ハルニ到ル

三 先發隊ハ古元中尉ノ引率ヲ以テケハルニ到ルハシ直シ古元  
 中尉ハ奉天ニ於テ野々垣中尉ト指揮官ヲ交代シ下士官一兵一  
 ヲ卒ヒ大連ニ到リ上陸地勤務員トナリ爾後主力ニ合スヘシ  
 四 地上部隊ハ宮沢大尉ノ指揮ヲ以テ九月二十六日出發汽車(浜松  
 神戸大連ケハル)船舶(神戸大連)ニ依リケハルニ到ル細部ハ  
 別紙地上輸送計畫ノ如シ

五 空中部隊ハ大隊長自ラ之ヲ指揮シ別紙空中輸送計畫ノ如  
 ク行動ス

六 錦織特務曹長ハ後發者トナリ部隊出發後十月五日別紙家  
 族渡滿計畫ニ依リ家族ノ渡滿ヲ指導シケハルニ到ル

第六 其他

一 各分任官左ノ如シ

地上部隊 宮沢大尉  
空中部隊 河村中尉

二陣中日誌ハ派遣命令受領時(九月八日)ヨリ之ヲ記載スルモ  
ノトス

三諸報告提出先五ノ如シ

航空兵團長

航空本部長

第一飛行團長

第三師團長

飛行第七聯隊長

飛行第十聯隊長

四報告ハスヘテ飛行第七聯隊ニ提出シ聯隊ニ於テ処置スルモノト

0273

又細部ハ別紙通信規定ニ依ルモトス

備考	計	後發者	上陸地 發源地	地上部隊	空中部隊	先發隊	派遣階級		部隊名
							區別	階級	
一派遣時ハ更ニ異動アルヘシ	2				1	1	校	將	大隊本部
	2				1	1	官	士下	第三中隊
	5				5		校	將	第四中隊
	1			1			官	士准	第二整備隊
	17			3	11	3	官	士下	職工
	82			47	13	22	兵		合計
	4				4		校	將	
	1			1			官	士准	
	16			7	7	2	官	士下	
	83			46	14	23	兵		
	2		1	1			校	將	
	2	1		1			官	士准	
	12		1	7	2	2	官	士下	
	161		1	150	2	8	兵		
	25			23		2			
	13		1	1	10	1	校	將	
	4	1		3			官	士准	
	47		1	17	21	8	官	士下	
226		1	243	29	53	兵			
25			23		2	工	職		

派遣部隊派遣区分表

昭和十一年九月十四日現在

秘

昭和十一年九月

滿洲空中輸送計畫

飛行第十聯隊第二大隊

滿洲空中輸送計畫

第一方針

一大隊全機ヲシテ安全且確實ニ齊々哈爾飛行場ハ輸  
スルニ在リ

第二飛行機行動豫定計畫

一飛行機行動豫定

月 日	曜 別	飛行機、行動	摘	要
九月十五日	火			
十六日	水			
十七日	木			
十八日	金			先發隊出發
十九日	土			
二十日	日			地上部隊出發
二十一日	月			先發隊到着
二十二日	火			
二十三日	水			
二十四日	木			
二十五日	金	空中部隊出發		
二十六日	土			
二十七日	日			
二十八日	月	空中部隊到着		地上部隊到着
二十九日	火	豫備		
三十日	水			

備考

一天候、關係ニ依リ奉天ニ於テ耐寒裝備ヲ行フコトアリ  
然ル時ハ二十九日空中部隊到着トス

二飛行機行動豫定細部左ノ如シ



三 飛行経路ノ細部ハ附表第一、如シ

第三編成及搭乗区分

考 備	第一編隊				第二編隊				第三編隊				第四編隊											
	日	次	日	次	日	次	日	次	日	次	日	次	日	次										
一本表ハ奉天ニ於テ耐寒装備ヲ増強スル場合ヲ示ス 二各時間ハ概略ヲ示ス 三耐寒装備ヲ實施セサル場合ハ一日ヲ減少ス	第	一	日	第	一	日	第	二	日	第	二	日	第	三	日	第	四	日	第	四	日	第	五	日
	次	一	日	次	二	日	次	三	日	次	四	日	次	五	日	次	六	日	次	七	日	次	八	日
	→	↑	↓	→	↑	↓	→	↑	↓	→	↑	↓	→	↑	↓	→	↑	↓	→	↑	↓	→	↑	↓
	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大

一編隊、構成要領左、如シ

編隊番號機數	重三	三	三	三
編隊長	大編隊長兼第一編隊長	新原大尉	加島大尉	鈴木中尉
編成中隊	第四中隊	第四中隊	第三中隊	第三中隊

二各編隊、搭乗区分

各機、搭乗区分ハ操縦者ニ無線手一機上機関ニトシ其ノ人名ハ中隊長ニ於テ決定シ九月一日迄ニ大隊長ニ提出スヘシ

第四器材、整備武装及脂油類

一飛行機ノ整備ハ七月下旬ヨリ逐次實施材料廠ニ於ケル整備ハ九月十日迄ニ完了中隊ニ於ケル整備ハ九月十八日迄ニ終了

同日以後ハ兵ノ手裏ヲ離脱スルモノトス

二飛行機ノ整備ハ完全裝備トスル外所要ノ耐寒裝備ヲ實施ス

三機関銃彈ハ各銃分一六口發携行搭載ス

四脂油類集積ニ関シテハ附表第三ノ如シ

### 第五 飛行實施

一空中輸送飛行ハ行動豫定表ニ基キ實施其ノ細部ハ其都度指示ス

二濱松太刀洗間及奉天子、ハル間ハ集團行動トシ其他ハ編隊毎ニ飛行スルモノトス

第一日濱松離陸ハ午前八時三十分ト豫定ス

三太刀洗京城奉天出發ニ関シテハ前日指示ス

四使用地圖ハ百万分ノ一梯尺トシ中隊毎ニ準備スヘシ

第六 勤務員

一 勤務員ノ編成勤務地附表第二ノ如シ

二 勤務員ノ差出ハ左記ニ從ヒ派遣ヲ依頼申請ス

一 太刀洗

師 團 (飛四)

二 京

城(今シ得ル限リ平壤ヲ希望ス)

師 團 (飛六)

三 奉天

閩東軍(飛十或飛十五野戰航空廠)

但シ勤務員指導者トシテ太刀洗將校一下士官ニ京城(平壤)將

校一下士官ニ(野外用揮發油補給器三携行トス)ヲ飛七ヨリ差出

ス<sub>モ</sub>トス

第七 警備

一 警備人員左ノ如シ

警備人員ハ勤務員以外ノ人員トス派遣依頼ノ申請ハ勤

務員ニ同シ

考	備	奉	京	太	場	編	摘	要
		天	城	刀	所			
	一 京城ヲ平壤ト変更シタル場合ノ警備人員ハ太刀洗ニ同シ	一	一	一	長下士官	兵	成	
二		二	一	上等兵				
九		九	六	三	兵			
		九	九	三	飛行機到着ヨリ出發迄			
					飛行機到着ヨリ出發迄			
					飛行機到着ヨリ出發迄			

第八 應 援

一 左記ニ依リ應援ヲ依頼ス

- 一 内地
  - 二 朝鮮
  - 三 滿洲國
- 飛 七
- 朝鮮軍
- 閩東軍

第九 通信

一 天候通報又發著報ハ地上電信ニ依リ通常至急宜報トシ其

他ハ已ヲ得サルモノ、外普通官報ニ依ルモノトス

二 發著報ハ各地勤務員及飛行第七聯隊第十聯隊ニ通報報告スルモノトス

三 天候通報ハ左記要領ニ依リ夫々依頼ス

尚天候通報ニ通信局ノ航空通信ヲ依頼ス(太刀洗京城又ハ平壤又奉天)

天候通報ハ出發前日午後六時翌日ノ豫報ヲ行ヒ尚當日

ハ飛行機出發ニ時間前入手スル如ク通報スルモノトス

左記

天候通報要領

四、対空通信ハ各地飛行隊並ニ勤務員ニ依頼ス其ノ規定ハ別ニ定ム無線ニ依リ対空通信又天候通報ヲナス

第十 服 装

- 一、飛行機搭乗ノ下士官兵ハ背囊ヲ省略ス
- 二、搭乗者ハ拳銃ヲ携行彈藥三十發トス

第十一 経 理

- 一、空中輸送ニ要スル経費ハ昭和八年陸滿普第四三四號ノ支辨区分ニ依ルモノトス
- 編成部隊(人員)ニ係ル経費ハ衛戍地<sup>出</sup>發ノ日(糧秣ハ出發

場 所	第一日	第二日	第三日	第四日	第五日
濱松	出 ↓ ⑤	出 ↑ ⑤ 到著報 ↓ ⑤	出 ↑ ⑤ 到 ↑ ⑤		出 ↑ ⑤ 到 ↑ ⑤
大阪	天 ↓ ⑤				
太刀洗	到 ↓ ⑤	到 ↓ ⑤			
金山		天 ↓ ⑤			
京城		出 ↑ ⑤ 到 ↓ ⑤	到 ↑ ⑤ 到 ↓ ⑤		
平壤		天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤		
新義州		天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤		
奉天		天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤		到 ↑ ⑤
公主嶺		天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤
新京		天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤
ハルビン		天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤
洮南			天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤	天 ↓ ⑤
チンハル	到 ↓ ⑤ 出 ↑ ⑤	到 ↓ ⑤ 出 ↑ ⑤	到 ↓ ⑤ 出 ↑ ⑤	天 ↓ ⑤	出 ↑ ⑤ 天 ↓ ⑤
備考	天 ↓ ⑤ 出 ↑ ⑤ 到 ↓ ⑤	天候通報	◎ ↓ ⑤ 宿泊地		

時ヨリ前項ノ区分ニ依ルモノトス

二編成部隊衛戍地出發ニ際シ携行スヘキ前渡資金ハ師團  
 經理部長ヨリ別ニ指示セラル

三空中部隊ノ前渡資金分任官ハ河村中尉トス

四空<sup>中</sup>部隊ノ旅籠料ハ左記要領ニ依リ實費支辨トス

一内地 旅費規則第五表定額三割増以内

二朝鮮 朝鮮ハ臨時旅費規則附表第三定額以内

三滿洲 臨滿旅費規則第五表定額以内

五機上準備金ハ各機七拾圓トシ各中隊毎ニ經理室ニ於テ受  
 領

六航空糧食ハ各人二日分ヲ搭載ス交付ニ関シテハ別ニ示ス  
 七經理ニ関スル細部ハ別ニ指示ス



第十二 其他

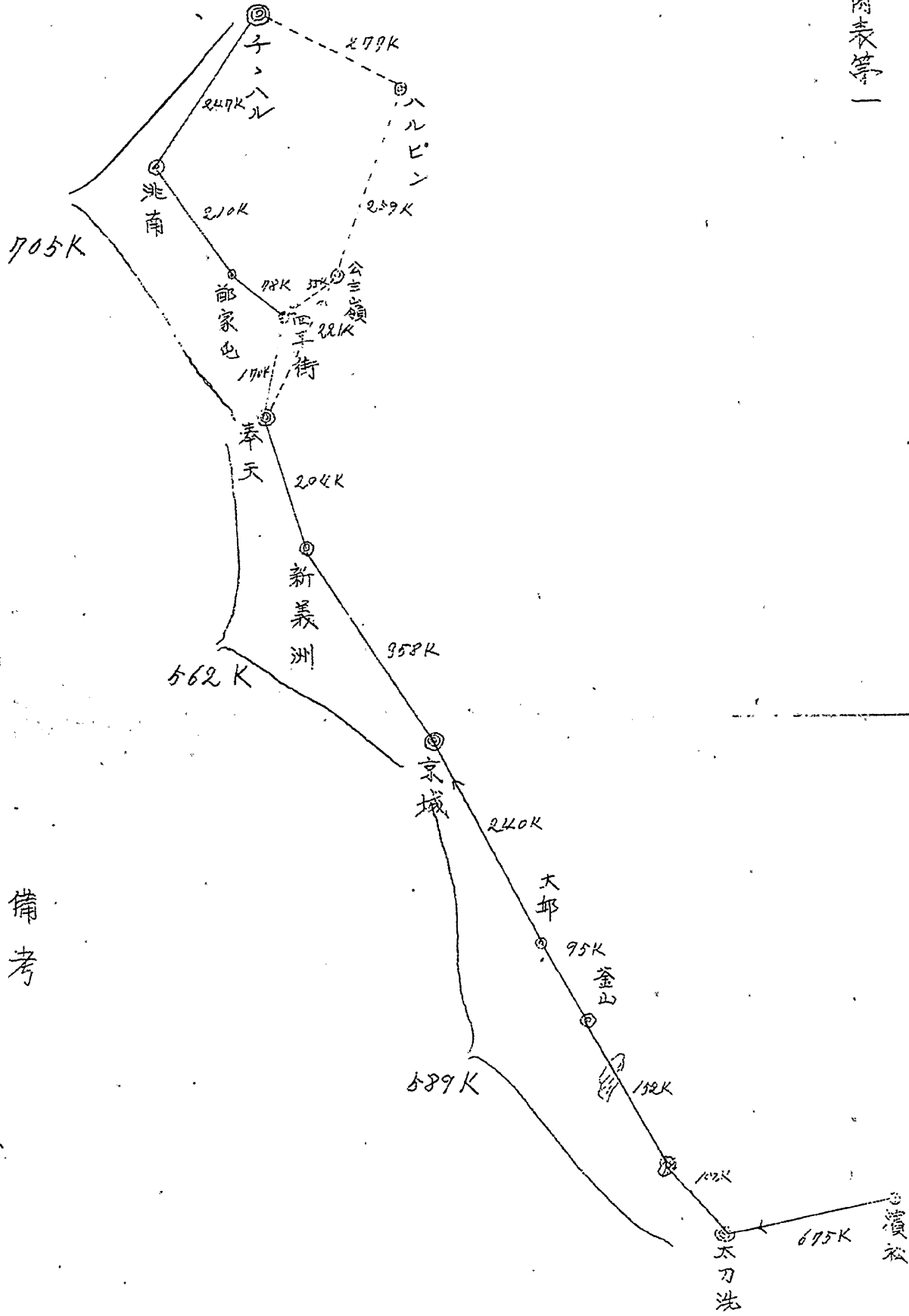
一 所要地圖 (百分分、二)

東京以西 九州及朝鮮全部

吉林 哈爾賓 齊々哈爾

旅順 奉天 昌圖  
博克圖 墨爾根

# 飛行経路要図



備考

-----ハ豫備コーストス

附表第二

考 備	奉 天	京 城		太 刀 洗		勤 務 地		地上勤務員編成表	
		一	(一)	一	(一)	將校 准士官又	編		
(一) 内人員ハ勤務員指導者トシテ飛行第七聯隊ヨ リ夫々差出ス人員ヲ示ス器材ハ同シク携行スルモノトス	一	一	(一)	一	(一)	下士官	成		
	二	一	(二)	二	(二)	兵			
	二四	一二		二四		合 計			
	二七	一四	(三)	二七	(三)	差出部隊			
	飛十三或ハ飛十 野戦航空廠	飛	飛	飛	飛	七	七		
	六	七	全	油 外 由 補 給 切 車	三三	摘 要			
全	右		右						

## 滿洲空輸飛行燃料滑油算出表

区間及 路 離	機 数	時 間	燃 料					滑 油					
			ノ 九 所 要	一 機 分	全 機 分	出 二 換 算	特 種 揮 發 油	ベン ツ ー ル	ノ 九 所 要	一 機 分	全 機 分	出 二 換 算	
浜松 太刀洗	12	4 <sup>32</sup>	200 <sup>7/8</sup>	1812 <sup>1</sup>	21744 <sup>1</sup>	1208 <sup>5</sup>	846 <sup>5</sup>	362 <sup>5</sup>	12 <sup>1/2</sup>	544 <sup>P</sup>	653	37 <sup>出</sup>	
太刀洗 京城	12	4 <sup>00</sup>	"	1600 <sup>1</sup>	19200 <sup>1</sup>	1068	748	320	"	48	576	32	
京城 奉天	12	3 <sup>42</sup>	"	1480 <sup>1</sup>	17760 <sup>1</sup>	937	691	296	"	44.4	533	30	
奉天 子ハル	12	4 <sup>48</sup>	"	1920 <sup>1</sup>	23040 <sup>1</sup>	1280	896	384	"	57.6	692	39	
合 計	12	17 <sup>02</sup>				4543	3181	1362				138	
集 積 場 所	太刀洗	太刀洗→京城分( )ハ割増					846	362 <sup>5</sup>					37
	京城	京 城→奉天分( )ハ割増					748	320					32
	奉天	奉 天→子ハル分( )ハ割増					691	296					30
						(931)	(398)					(41)	
						(823)	(353)					(35)	
						(760)	(326)					(33)	

備 考

1. 浜松出發ノ際ハ燃料滑油満載ス
2. 飛行速度ハ150kmトシ飛行時間ヲ算定ス
3. 集積ハ一割増ヲ以テス

0288

6820

昭和十一年九月

秘

地上部隊輸送計画

飛行第七聯隊第三大隊同第二整備隊



# 地上部隊輸送計畫

## 第一方針

一 滿洲航法演習ニ際シ飛行第七聯隊第三大隊同第二整備隊（先發隊及空中部隊ヲ除ク）ヲシテ安全且確實ニ齊々哈爾（寶藏寺部隊）ニ輸送スルニ在リ。

## 第二編成

一 輸送指揮官 宮澤大尉

二 編成 別紙第一ノ如シ

## 第三行動

一 地上部隊ノ行動ハ日派遣ニ關スル指示ニ依ルノ外次ノ如シ。

二 浜松衛戍地出發時ニ於ケル行動豫定。

一 九月二十六日午後六時廿分營庭ニ集合。各中（整）隊ハ東面ノ中隊縱隊トス。

2. 出立後六時三十分、  
3. 出立後七時、

5. 出立後八時、濱松鉄道に依り午後七時、  
飛行隊前駐、元城駅に

至り、爾後、元城、連尺、鍛冶町道、  
浜松駅に徒步行軍スルモノトス

4. 浜松駅に於ケル東車準備完了八午後九時、  
東車同九時十五分ノ豫定トス

5. 浜松駅出發時刻ハ同日午後九時三十分トス  
6. 浜松神戶間器材等領者トシテ下士官一兵ニテ先行セシム

三、其ノ他細部ニ關シテハ別ニ指示ス

第四、器材其他ノ梱包積載

一、兵器、被服、糧秣、練習用具、兵器用物品等ノ梱包ニツキテハ別紙「梱包

運搬積載」ニ關スル指示」ニ依ルモノトス

第五、警備並諸勤務

一、濱松停車場ニ於ケル警備ハ「派遣」ニ關スル指示」ニ依ル

二、輸送途中ノ警備ハ別ニ指示ス

三各部隊日直其他諸勤務者ノ服務ニ関シテハ別ニ指示ス

### 第六、服装

一地上部隊ノ服装ハ軍装トス

其ノ細部ハ「軍装検査」ニ関スル細部指示「ニ依ルモノトス

但シ場行彈藥ニ関シテハ別ニ指示ス

### 第七、經理

一地上部隊輸送ニ要スル經費ハ昭和八年陸滿誓第四三四號ノ文辦区分ニ依ルモノトス

二編成部隊（人員）ニ係ル經費ハ衛戍地出發ノ日（糧秣ハ出發ノ日）ヨリ前

項ノ區分ニ依ルモノトス

三編成部隊衛戍地出發ニ際シ携行スヘキ前渡資金ハ第三師團經理部長ヨリ別

ニ指示セラル



四、地上部隊ノ前渡資金ノ任官ハ宮沢大尉トス

五、輸送途中ニ於ケル給養ハ左記要領ニ依ル

ハ、内地、旅費規則第五表定價三割増以内、実費支弁

又、船、陸軍運輸部（船舶）供給糧秣ニヨル

三、朝鮮、朝鮮内臨時旅費規定附表第三定額以内、実費支弁

四、満洲、臨満旅費規則第五表定額以内、実費支弁

六、経理ニ關スル細部ハ別ニ指示ス

第八 其ノ他

一、諸報告ハ總テ飛行第七聯隊ニ提出スルモノトス

細部ハ別紙通信規定ニ依ル

